

広 報

みなみふらの

6

2023. JUNE No.807

- P2~3 「新たな地域公共交通体系」の住民説明会開催
- P4~5 南富良野町の「まちづくり応援寄附金」
- P6 令和5年の春 清掃活動
- P7 町議会議員選挙
- P8 ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）
「金賞」を受賞、「町長への手紙」の回答
- P9 北海道お米・牛乳子育て応援事業、観光協会通信
- P10~11 カメラレポート
- P12 教育委員会通信
- P13 南富高新聞、学校だより
- P14 ほのお
- P15 子育て支援センターだより
保育所の元気な子どもたち
- P16 地域貢献活動、寄附・寄贈

南富良野高等学校ラフティング
授業「落合空知川」（5月8日）



持続可能な交通体系を目指し

「新たな地域公共交通体系」の住民説明会開催

来春にJR根室本線富良野・新得間の廃線が決定され、バス転換することとなり、4月25日から28日に各地区で「新たな地域公共交通体系」の住民説明会を開催し、延べ61名が参加されました。

説明会では、JR廃線同意に至るまでの経過やバス転換に関する概要が話され、バス路線や運行については、将来的に持続可能な交通体系となるように既存のバス路線を活用し、生活利用（通学・通院）を中心としたダイヤの設定として、国道38号線経由の幾寅から富良野間を結ぶルート、金山から下金山を経由して富良野間を結ぶルート、森林公園（キャンプ場）から幾寅・落合を経由してトマム駅間を結ぶ3路線を運行するとの説明がされました。

また、バス転換による利便性の向上については、現在旭川から帯広間を運行している都市間バス（ノースライナー）を1日3往復から5往復にし、新たに落合地区にも乗降可能なバス停を設置するほか、富良野市の高校への通学や病院（協会病院・西病院）の通院に適したバス停を設置すると説明されました。

参加された町民の皆さんからは、利便性が向上され喜ぶ声がある一方、町内各地区でのバス停の設置箇所や冬期間のバス停の除雪、町



▲高橋町長

予約方法などについて意見が出されていきました。

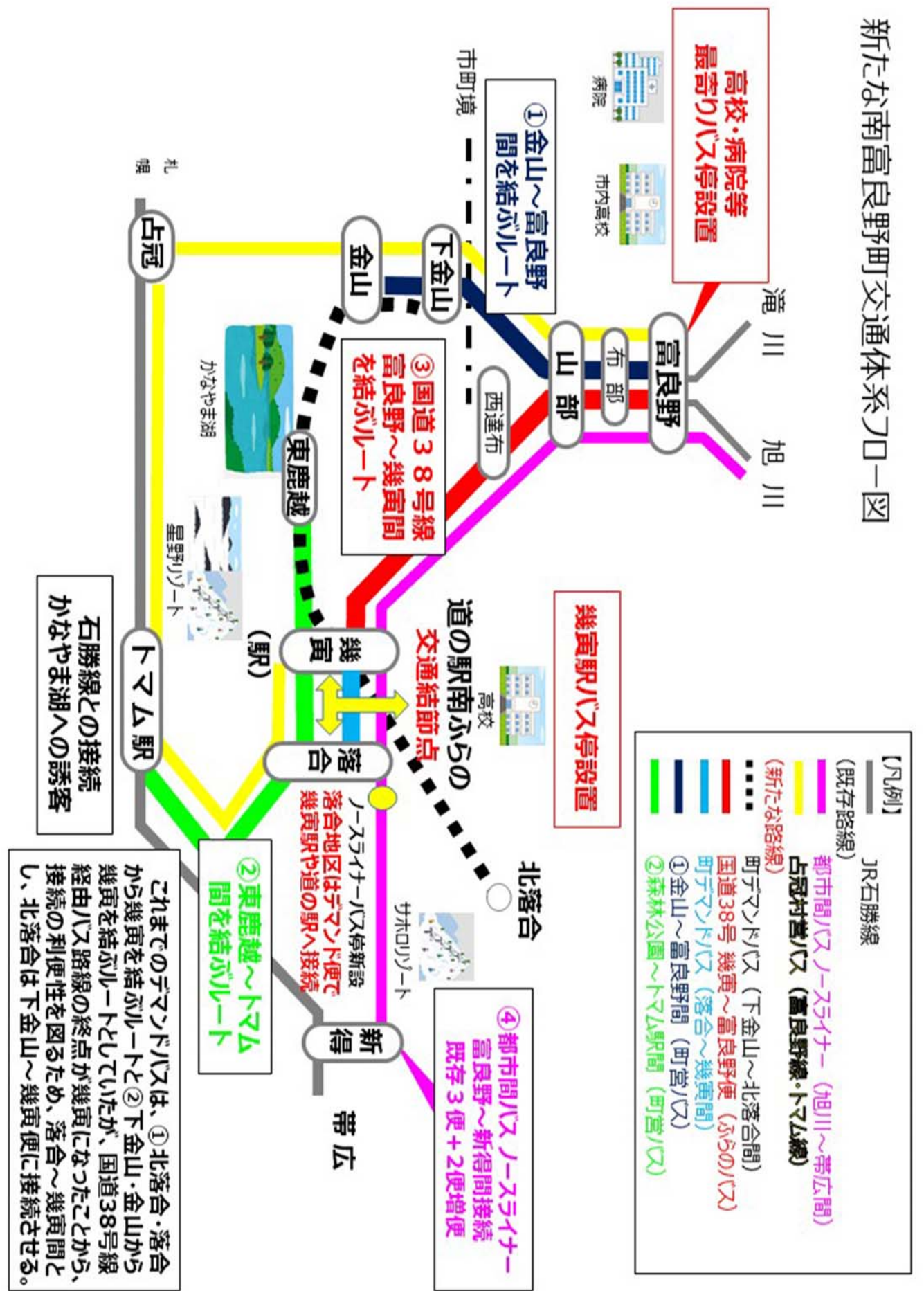
説明会の中で高橋町長からは、「バス転換のスタートとしては、概ね説明した内容でバス運行を行うていきますが、転換後は町の責任において運行をしなければなりません。持続可能な交通体系を構築するため、転換後の利用状況によっては便数や路線の変更もあっても知れません。このことについては、ご理解願いたい」と話されました。

そのほか説明会では、バス転換により通学定期で差額が大きいことから、現在JRを利用し通学している在学生については、卒業までJRと町が差額を補償し、バス転換となる令和6年4月以降に入学される生徒は、町で補償を行う説明も行われました。

○新たな交通体系内容

路線名	①	②	③	④
概要	金山～富良野間	東鹿越～トマム駅	富良野～幾寅間(国道38号)	富良野～新得間接続
運行事業者	町(町営バス)	町(町営バス)	ふらのバス株式会社	道北・十勝・拓殖バス株式会社
運行ルート及び本数	金山・下金山～富良野間 1日3往復+占冠村バス3便 6往復	森林公園・幾寅・落合～トマム間 1日3往復+占冠村バス3便 6往復	富良野～幾寅間 既存の西達布線を幾寅まで延長 6往復	旭川～帯広間 (富良野・幾寅・落合～新得間) 既存3往復+2往復増便 5往復
備考	生活圏である富良野市と最寄りの駅であるトマム駅を結ぶ路線 ※金山～森林公園までデマンド便で接続		生活圏である富良野市と結ぶ路線 ※落合地区は、幾寅までデマンド便でバスの運行時間に合わせて接続	富良野市と新得を結ぶ路線 ※落合地区にバス停新設(乗降可能)

新たな南富良野町交通体系フロー図



南富良野町の「まちづくり応援寄附金」

○応援基金の運用事業及び計画(単位:千円)

令和4年度実績	未来を担う若者育成支援に関する事業	南富良野中学校体育館外壁塗装及び屋根防水補修事業、パークゴルフ場備品購入及びコース修繕事業	35,847
---------	-------------------	---	--------

○令和4年度 南富良野町まちづくり応援寄附金の人気返礼品

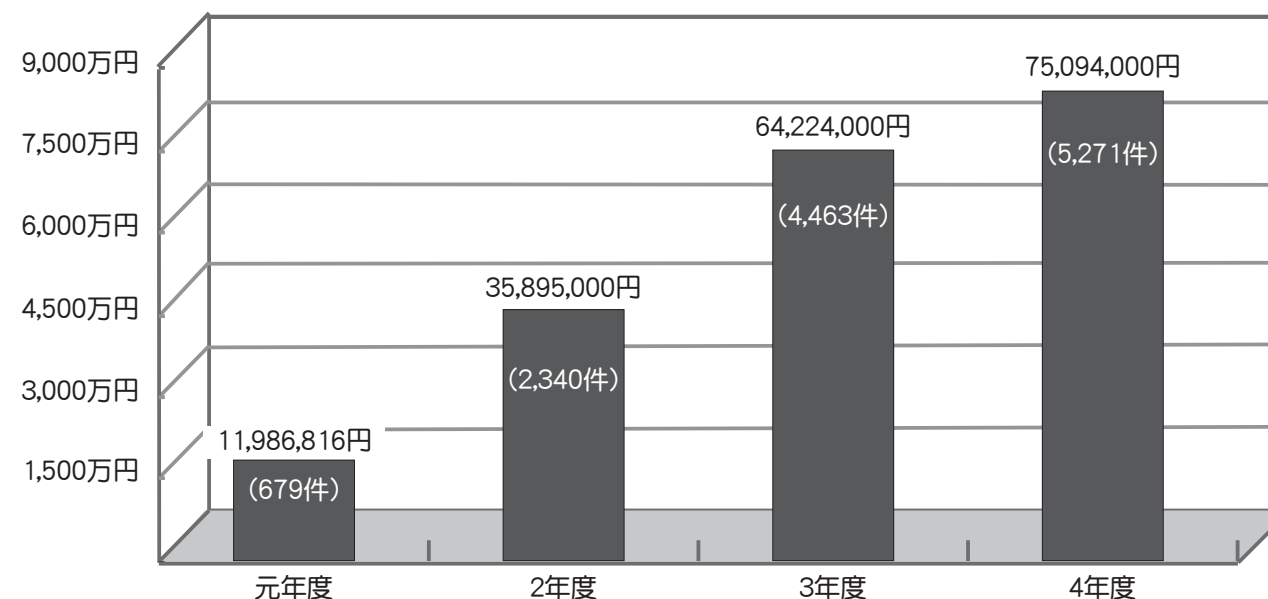
順位	商品名	事業者名
1	エゾシカ肉を使った愛犬のおやつA	南富フーズ㈱
2	【ふらのっち】うすしお味&コンソメ味セット	ふらの農協フラノ・マルシェ (南富良野町)
3	【富良野にんじん100】30缶セット	ふらの農協フラノ・マルシェ (南富良野町)
4	【ふらのっち】うすしお味&のり塩味セット	ふらの農協フラノ・マルシェ (南富良野町)
5	南ふらの産赤肉メロン1.6kg×2玉<作倶楽>	農産物直売所 作倶楽
6	■JAふらの ■厳選!ふらの赤肉メロン2kg×2玉	ふらの農協フラノ・マルシェ (南富良野町)
7	【3ヵ月連続お届け】JAふらの人参ジュース【富良野にんじん100】30缶セット	ふらの農協フラノ・マルシェ (南富良野町)
8	エゾシカ肉を使った愛犬のおやつC	南富フーズ㈱
9	鳥羽農園の「手しほり」ミニトマトジュースセット	鳥羽農園
10	【3ヵ月に1回お届け】【ふらのっち】2種類(各12袋)定期便	ふらの農協フラノ・マルシェ (南富良野町)

「南富良野町まちづくり応援寄附金」は、新たな返礼品の開発や掲載するサイト数を増やし年々増加してきています。多大なるご厚意のもと昨年度は、5,271件で総額75,094,000円になりました。

ご寄附いただきました皆さまに心から感謝申し上げます。

これらの寄附金は、南富良野町まちづくり応援寄附金条例施行規則に基づき、まちづくりに有効に活用させていただきます。また、昨年度は南富良野中学校体育館外壁塗装及び屋根防水補修工事などに活用させていただきました。

南富良野町まちづくり応援寄附金の推移



▲エゾシカ肉を使った愛犬のおやつA



▲【ふらのっち】うすしお味&コンソメ味セット



▲【富良野にんじん100】30缶セット



▲鳥羽農園の「手しほり」ミニトマトジュースセット

☆南富良野町まちづくり応援寄附金による基金積立金

第6次総合計画	総額	地場産業の振興・発展に関する事業	アドベンチャーツーリズムの推進に関する事業	保育・子育て支援に関する事業	未来を担う若者育成支援に関する事業	指定なし
R3年度末基金残額	153,717,930円	16,778,000円	2,713,000円	13,018,000円	10,096,000円	111,112,930円
R4年度寄附基金積立額	39,192,000円	11,855,000円	1,676,000円	9,079,000円	4,041,000円	12,541,000円
R4年度寄附金額(5271件)(寄附金額)	(75,094,000円)	(22,711,000円)	(3,211,000円)	(17,392,000円)	(7,742,000円)	(24,038,000円)
R4年度基金運用額	35,847,000円	—	—	—	35,847,000円 (うち指定なしからの 充当額:21,710,000円)	— (左指定事業への充当 額:△21,710,000円)
R4年度末現在基金残額	157,062,930円	28,633,000円	4,389,000円	22,097,000円	0円	101,943,930円

※令和4年度より、()内の寄付金額からお礼の品や配送費用等を除いた金額を基金積み立てて運用しています。

令和5年の春 清掃活動

今年も春の訪れとともに自分たちの住むまちをきれいにしようと、各地区町内会をはじめ、学校、各団体の皆さんが「きれいで住みよいまちづくり」への取り組みとして清掃活動を行いました。

4月28日、幾寅婦人会の皆さんが、観光スポット「幌舞駅」やぼっぼや号の内部を隅々まで清掃しました。



4月29日、北落合連合会では、春の農作業前に道路沿いのゴミを拾う環境美化活動を行いました。



5月14日、幾寅岐阜町内会が、道路沿いや町内会内の公園のゴミ拾いや草刈を行いました。



5月2日、南富良野中学校では、ボランティア清掃活動として、全校生徒が学校周辺や道路沿いのゴミを拾いました。



5月20日、幾寅老人クラブの皆さんが、老人憩いの家より二方向に分かれ、幾寅市街地の道路沿いのゴミ拾いを行いました。



5月19日、南富良野小学校では、高学年児童と低学年児童が組みとなり、幾寅市街地の道路沿いのゴミを拾う清掃活動を行いました。



町議会議員選挙

投票率 80.67%

新人議員6名が当選し
本町初となる女性議員誕生



候補者氏名 (得票順)	年齢	得票数
当選2回 渋谷 浩 岐	52歳	301
当選1回 たかのはし 充 子	71歳	196
当選1回 ふるはし 国 久	51歳	192
当選1回 十 河 ふさこ	52歳	186
当選8回 さかい 年 夫	81歳	170
当選1回 大 西 知 幸	74歳	142
当選1回 小 野 秀	68歳	131
当選1回 そけい 一 介	76歳	114
遠 藤 けんいち	72歳	110
合 計		1,542

※ () 内の数値は前回 (平成23年) の選挙投票率

統一地方選挙を締めくくるとともに町議会議員選挙が4月18日に告示され、同月23日に町内5カ所の投票所で一斉に行われました。

今回の選挙は、定数8名に対し、本町初となる女性議員の当選を目指す2名を含めた新人6名と、現職3名の立候補の届出により、平成23年以来、12年ぶりの選挙戦となりました。投票率は80.67% (88.42%) と、前回の投票を大きく下回りました。

また、同日午後8時30分から保健福祉センターみなくるで開票事務が行われ、各陣営の関係者など多くの参観者が会場に詰めかけ、張り詰めた空気の中、午後10時に終了し、開票状況などが明らかになりました。投票率、得票の結果については、下表のとおりです。

投票区分	当日の有権者数 (人)			投票者数 (人)			投票率 (%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票区 (北落合)	35	39	74	32	35	67	91.43	89.74	90.54
第2投票区 (落合)	61	57	118	47	49	96	77.05	85.96	81.36
第3投票区 (幾寅・東鹿越)	752	696	1,448	605	559	1,164	80.45	80.32	80.39
第4投票区 (金山)	79	83	162	60	55	115	75.95	66.27	70.99
第5投票区 (下金山)	75	73	148	63	68	131	84.00	93.15	88.51
計	1,002	948	1,950	807	766	1,573	80.54	80.80	80.67

北海道お米・牛乳子育て応援事業

北海道は、食料品などの物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減と道産品の消費拡大を図るため、平成17年4月2日から令和5年9月30日までに生まれた子ども(対象児童)がいる北海道内の世帯に商品券等を届けています。希望する方は下記のとおり申請が必要です。

支給対象者	申請手続き者
道内で対象児童と同居している世帯	対象児童と同居する保護者
道内で対象児童だけで構成する世帯	対象児童又は道内在住の保護者
保護者は道内に在住し、道外で対象児童だけで構成する世帯	道内在住の保護者

○支給品(次のいずれか一つ、8,160円相当)

- ・お米券と牛乳贈答券
- ・米と牛乳を購入できる電子クーポン券
- ・北海道米セット

○申請期間

- ・令和5年5月10日～9月30日
(令和5年8月1日～9月30日までに生まれた新生児を対象に申請する世帯は10月31日まで)

○申請方法

- ・電子申請 QRコード
- ・郵送申請 申請書及び申請書に記載した全員分の氏名、生年月日、現住所の全てが確認できる書類の写し(例 住民票、健康保険証、マイナンバーカード、運転免許証、母子健康手帳等)
※申請書は役場保健福祉課すこやかこども室にもあります。



申請QRコード

■問い合わせ先 北海道お米・牛乳子育て応援事業事務局コールセンター

T E L 011-350-7371 ホームページ <https://hkd2023kosodate-ouen.jp>

観光協会 通信 12

南富良野まちづくり観光協会 ☎39-7000

6月よりサイクルイベント「NanpuRide (ナンプライド) 2023」を開催!

南富良野まちづくり観光協会では、6月よりサイクルイベントを開催します。

期間を2回に分け、1回目が6月1日(木)～7月31日(月)、2回目8月1日(火)～9月30日(土)。キャッチコピーは「南富良野(ナンプ)を走って、デジタルスタンプを集めて、プレゼントをもらおう!」です。

※モンベルが設定したサイクリングコース「ジャパンエコトラック」のうち、町内を通過する5コースを対象に、コースごとのチェックポイントのデジタルスタンプを集め、観光協会の質問に答えると、抽選で南富良野産の農産物や町の特産品のプレゼントが当たります。町民の皆さんも是非ご参加ください。

※デジタルスタンプは、「ジャパンエコトラック」のアプリにより町内のチェックポイントに行くと取得が可能となります。

【イベントの参加方法】

- ①スマホアプリ「ジャパンエコトラック」をインストール
 - ②「ジャパンエコトラック」で道の駅「南ふらの」を含むコースを走り、スタンプを獲得
 - ③下記のQRコードからナンプライドのアンケートフォームに質問に回答
 - ④ジャパンエコトラックのスタンプ画面のキャプチャ画像をアップロードして送信
- ※参加方法やイベントの詳細については、観光協会へお問い合わせください。



▲ジャパンエコトラック公式HP



▲ナンプライドアンケートフォーム

ジャパン・レジリエンス・アワード (強靱化大賞)「金賞」を受賞



▲左から：谷大臣、高橋町長、広瀬道明会長

(一財)レジリエンスジャパン推進協議会が主催するジャパン・レジリエンス・アワード2023(強靱化大賞)の国土強靱化地域計画賞におきまして、本町の地域強靱化計画(令和2年3月策定)が、金賞を受賞し、4月10日に東京都で行われた表彰式で、高橋町長が谷公一国土強靱化担当大臣より賞状並びにトロフィーを授与されました。



▲受賞挨拶をする高橋町長

同協議会は、「国土強靱化基本計画」に基づき、国土強靱化の国民運動や民間投資を推進する民間団体であり、この賞は、次世代に向けた安全・安心な国土・地域・経済社会の構築に向けて、活動、技術開発、製品開発等に取り組んでいる先進的な団体等に贈られる賞です。

本町の計画は、町自らの強靱化・活性化のみならず、国や道の強靱化をバックアップする構想や施策などを展開しており、なかでも「日本海溝・千島海溝型地震」や「十勝岳噴火」の発生時、交通路の集約点にある地理的特性を生かした救援機関の対応基盤を提供する「広域防災拠点」構想などが評価されました。

町では、今回の受賞を機に、今後も「強くしなやかで生き生きとしたまちづくり」を目指してまいります。なお、この計画の内容は、町ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

「町長への手紙」の回答

※無記名・個人的な問題や誹謗中傷、その他趣旨から外れた内容については回答を行っていませんが、今回いただきました手紙については、町民全体の意見として受けましたので、広報紙の紙面をもって回答をさせていただきます。

【意見】

5月からのゴミ袋価格変更の件について、意見させていただきました。今回のゴミ袋の値上げそのものは、仕方のないことだと思えますが、現場からの価格変更のお知らせから、実際の値上げまであまりにも短く、驚きと憤りを感じます。

わずかな節約ですが、値上がり前に購入したいと思いましたが、我が家に回覧が来たのは、5月1日でした。

町ホームページの方も確認すると4月25日に掲載されており、1週間もありません。多くの町民は、毎日ホームページを見ているわけではありませんが、回覧には、ある程度の時間が必要で、最低でも1ヶ月前には知らせるべきだと思います。

この件は一体いつ決定された、そんなに急がなければならなかったのでしょうか。お知らせから実行まで期間が短すぎることに、職員の方々は、誰も気が付かないのでしょうか。不思議でたまりません。

これから町が良くなることを信じます。小さなことですが、このような意見があることを知っていたら、今後職員の方々も町民目線で考えていただければ嬉しく思います。

【回答】

お問合せいただきましたゴミ袋値上げのお知らせについては、3月時点でゴミ袋製造業者と値上がり価格の決定ができなく、決定次第、広報お知らせ版等で周知を行う予定でありましたが、4月の中旬以降に値上がりの価格が決定いたしました。

町では、価格の決定前に値上がり情報だけでも、町民の皆さんに伝えようと、3月各戸に配布した「ごみ収集日程表」の裏面に価格改定の見込みがあるとお知らせだけさせていたいただきましたが、大変分かりづらいう周知となりました。

また、値上げ価格が決定してから販売するまでの周知期間が短かったことなど、物価などが高騰するなか、町民の皆さまへのご配慮に欠けた対応となりましたことを、深くお詫び申し上げます。

今後、生ゴミ袋の値上がりも予定されますが、十分な期間を設けて価格を決定し、広報お知らせ版やホームページ等で周知を行い、町民の皆さまへご迷惑を掛からぬよう細心の注意を払って対応させていただきます。町民の皆さまに情報が行き届くよう早めの周知を行うよう努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどがありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

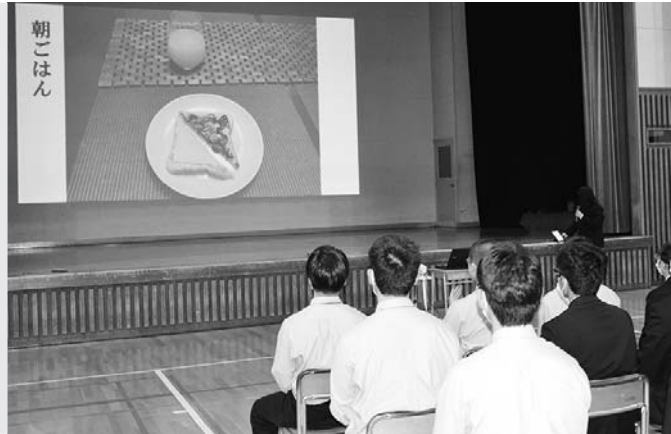
カメラレポート

CAMERA REPORT

国際交流派遣生徒報告会 (5月2日)

南富良野高等学校では、国際交流派遣生徒報告会を実施し、3月25日から10日間の日程で、オーストラリアに短期語学研修した生徒3名が、全校生徒や来校者が見つめるなか報告を行いました。

報告では、食習慣や生活習慣の違い、ホームステイ先や現地の学校での生活などが話されました。



交通安全青空教室 (南富良野西小学校 4月19日・南富良野小学校 20日)

南富良野西小学校と南富良野小学校では、交通安全のルールを学んでもらおうと、交通安全青空教室を行いました。児童は、市街地や通学路などを徒歩や自転車に乗り、横断歩道や交差点、踏切りで駐在所所長(部長)、交通安全協会役員、交通指導員の方や教職員から、左右の安全確認などについて指導を受け、真剣に取り組んでいました。



ラフティング授業 (5月8日)

南富良野高等学校では、恒例となる「ラフティング授業」を実施しました。

この授業は、生徒が自然に親しみ、アウトドアスポーツの魅力をすることを目的に行われています。

生徒は、雪解けで水が多いスリル満点の川を下り、みんな笑顔で大自然のなかラフティングを楽しみました。



不審者から身を守る (5月9日)

南富良野西小学校では、不審者から身を守るための防犯教室を実施しました。

防犯教室では、金山駐在所の部長が不審者に扮し、児童に声を掛けてくる模擬訓練が行われ、児童は、不審者の声の掛け方や、危険な場合に声を出して「子ども110番の家」に避難する行動など学びました。



交通安全旗の波作戦 (5月11日)

町民体育館の前で、春の交通安全運動の一環として、旗の波作戦が実施されました。

交通安全協会、交通指導員協議会、各地区の駐在所、幾寅婦人会、幾寅寿クラブの皆さんが、国道沿いの歩道に立ち、安全運転を促す旗を振り、通過する車両に交通安全を呼び掛けました。



春の火災予防運動 (4月20日～30日)

富良野広域連合富良野消防署南富良野支署では、春の火災予防運動期間中に、防火パレードや防火フロアカーリング大会など、町民の皆さんへ火災予防を啓発する行事のほか、防火対象物の査察を実施し火気の取扱いに対する注意喚起を行いました。

また、万が一の火災に備え支署と各4分団では、それぞれ模擬火災訓練を実施しました。



元気よく泳ぐ「こいのぼり」 (4月24日)

南富良野西小学校では、児童と教職員がみんなで力を合せロープを引っ張り上げ、今年もグラウンドに「こいのぼり」を掲げました。

掲げた大小、色とりどりの「こいのぼり」は、大空を元気よく泳ぎ、児童らも一斉にジャンプをして、「こいのぼり」と一緒に元気よく写真に写りました。



南富高新聞

第73号

発行
南富良野高等学校

南富良野の魅力を考える 「アウトドア講演会」

4月25日(火)、本校視聴覚教室で「アウトドア講演会」を行いました。どんこ野外学校から、新野和也さん、八木橋良紀さんをお招きし、「アウトドアガイドの視点から見た南富良野の魅力と可能性」という演目で1・2年生に講演していただきました。



南富良野町在住31年目になる新野さんからは、「南富良野町のアウトドアのメニューの豊富さと純度は道内屈指を誇る環境」であることを教えていただきました。講演の中では「アウトドアは、大自然の中で楽しみながら人間力や危険を察知する力を向上させることできる」とことや「仕事を通してたくさんの方と笑顔に出会える」といった活動や仕事の魅力にも触れていただきました。



新野和也さん

講演会の最後には、昨年1年間、多くのアウトドア活動を体験した2年生から1年生に紹介する場面がありました。「スノーシューハイイクはなかなかできない体験で、クマゲラの食痕を見つけた時は感動した」、「アウトドアを通して魅力のある人と自分が出会えた」など先輩から後輩へ、それぞれが感じた魅力が語られ、1年生も熱心に聞いていました。5月からは、いよいよ本格的なアウトドア活動がスタートします。今年度入学した1年生にも沢山の活動の中で、南富良野町の魅力を体感してほしいと思います。

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

教育委員会通信

町の文化財や史跡について紹介します 第9回目は、「伊藤組木材株式会社落合工場跡」です。

※第8回目「伊勢神社遷宮記念碑」は4月号に掲載しています。

伊藤組木材株式会社は、明治44年(1911年)朝鮮京城府に出張所を開設、同年落合の工場を購入し製材工場を設置しました。この工場は、既設の工場を改修し機能の増強整備をほどこしたもので、原木の供給源は空知川流域の官林、トマムの自家所有山林、落合付近の民間林などでした。この工場は、平成4年(1992年)に閉鎖されています。「南富良野村史・町史」から引用抜粋



伊藤組木材株式会社落合工場の歴史は、村史・町史に詳しく記載されています。下記QRコードからご覧ください。



村史



町史

現在、工場跡はカーリング場に整備され活用されており、住民のスポーツ振興を担う施設としてにぎわいを見せています。

※南富良野町ホームページ内サイト(生涯学習係)にて史跡情報を掲載しています。

シリーズ学校だより(243)

各学校の取り組みを紹介します。



12名の元気な1年生

▶▶南富良野小学校▶▶▶

新学期が始まりました

4月6日(木)入学式を行いました。今年度は、来賓の皆様、新一年生の保護者の皆様、2・6年生の在校生、教職員が参加しての入学式となりました。新1年生は12名。たくさんの方に見守られる中の式とあって緊張している様子でしたが、「ハイッ」と元気に返事をすることができました。在校生はその様子を見守りながら、より一層上級生としての意識を高めているようでした。

1年生を迎える会



笑顔あふれる楽しい時間となりました

4月27日(木)には全校で「1年生を迎える会」を行いました。2年生は校歌やその歌詞の意味、3年生は先生方の紹介、4年生は学校でのルールやきまり、5年生は友達との過ごし方、6年生は学校行事を歌や劇、クイズなどで紹介しました。どの学年も1年生にわかりやすくなるように工夫していました。1年生からは「楽しかった」「わかりやすかった」などの感想が発表されました。最後は、1年生からお礼としてかわいらしいダンスが披露されました。子どもたちの明るい笑い声が響く素敵な時間となりました。

放課後子ども教室を運営しています

町内の放課後子ども教室

放課後子ども教室「サバンナ」 南富良野小学校区(町民体育館プレイルーム)
放課後子ども教室「フレンド」 南富良野西小学校区(南富良野西小学校音楽室)

放課後子ども教室とは？

サバンナは、南富良野小学校4年生～6年生、フレンドは、南富良野西小学校児童全員を対象とし、放課後や長期休業等に、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、学習やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供しています。

利用するには、登録が必要となります。

主な活動内容

- ・学習プログラム…まずは、宿題やプリントをしましょう！
- ・勉強終了後、運動プログラムや体験プログラム、製作プログラム、季節の行事、自由遊び等に取り組みます。 ※活動によっては、他施設で実施することがあります。

※運動指導、ものづくり、読み聞かせ、手品等、あなたの趣味や特技を子どもたちに披露してみませんか？ お気軽にお問合せください。

6月は、運動会や遠足など外での行事が増えると、空模様も気になりますね。
晴れの日、雨の日、くもりの日、いつでも子ども達は元気いっぱい！
雨雲を吹き飛ばし、たくさん遊んで楽しみましょう。

☆ぷっこクラブ (サーキット遊び)



マットの山を登ったり、トンネルをくぐったりいっぱい体を使って遊びました。

☆茶話会



お母さんたちはお茶を飲みながら、育児の会話もはずみました。

☆ぷっこクラブ (こいのぼり製作)



キラキラシールをたくさん貼ってかわいいこいのぼりができました。

☆0歳ぷっこ



初めましてのお友達もニコニコで、お母さん同士もうちとけて楽しそうでしたね。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

鯉のように、たくましく大きくなって欲しいとの願いが込められている鯉のぼりを、年長児クラスのお友だちが、協力し合って作りあげました。鯉のぼりの鱗は、こどもたちの手形で表現しました。とても立派な鯉のぼりに仕上がりました。



金山保育所

4月に入所式を行いました。コロナウイルス対策の緩和化に伴い、保護者を入れての開催となり、子どもたちは緊張しながらも名前を呼ばれ、元気よく「はい！」とお返事をしながら手をあげていました。最後には、全員で写真撮影を行い、素晴らしい入所式を行うことが出来ました。



消防団第4分団(金山地区)の
消防車を更新しました



「金山タンク」
(水槽付消防ポンプ自動車)



▲第4分団
森川分団長と柴谷副分団長

▼第4分団団員の皆さん



南富良野消防団では、町内に4つある消防分団にそれぞれ消防車を配置しています。

このうち、今年4月10日に金山地区の消防車「金山タンク」を更新しました。

新しい車両は、全長7.3メートル、総重量10.9トン、7人乗りの中型車で、四輪駆動のセミオートマチックトランスミッション、2,000リットルの水槽と可搬式小型動力ポンプを備え、消火資器材のほか、救助用器具としてチェーンソーや電動ノコギリ、コンクリート破砕機を装備しています。

また、車体後部の全面がシャッターで覆われたほか、衝突防止ブレーキやバックモニターカメラも装備し、ポンプ操作がデジタル化されたことで、操作が簡略化され扱いやすくなりました。

旧車両は、平成2年12月に配備されて以降、数々の火災出動や訓練で活躍しましたが、32年が経過して放水ポンプの水圧が下がるなど老朽化が進み、今回その役目を終えました。

旧金山タンク(平成2年購入)



南富良野支署出動件数 (令和5年1月1日～令和5年4月30日)

○救急出動 50件 (内ドクターヘリ要請件数 7件) ○火災出動 0件 (内他市町村応援出動 0件)
○救助出動 1件

地域貢献活動

5月17日、地域貢献活動として、富良野市の株式会社山伏パコム（荒木 毅 代表取締役）が、かなやま湖畔キャンプ場とかなやま湖保養センターの駐車場のライン引きを実施していただきました。



※町では、この度の地域貢献活動に対しまして感謝状を贈呈しました。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○幾 寅 川村勝彦様より町の振興
に対する寄附として 三十万円

一味園・からまじ園・こまの園・
ふくしあへ

- 落合 関 保春 様
- 幾 寅 上原 敏雄 様
- 幾 寅 北 耕治 様
- 幾 寅 杉本 博史 様
- 幾 寅 高松 冴子 様
- 幾 寅 新谷 英彰 様
- 金山 井崎 一久 様
- 富良野市 富良野協会病院 様
- 富良野市 織田 馨 様
- 富良野市 河井 和子 様
- 旭川市 石上 久美子 様
- 旭川市 杉本 正人 様
- 旭川市 前川原 紀子 様

- 帯広市 林 英男 様
- 更別村 阿部 郁子 様
- 札幌市 北 富士夫 様

★お悔やみ申し上げます

幾 寅 関 アイ子(93)

令和5年4月3日逝去

幾 寅 北 チエ(96)

令和5年4月11日逝去

南わたしたちのまち

(令和5年4月末日現在)

人口 2,325人(8)
 男 1,181人(0)
 女 1,144人(8)
 世帯数 1,338戸(9)
 ()内は前月比